

# 車体解体マニュアル (レントゲン車)

株式会社 中北車体工作所

025-271-3332

2024.11.20 作成

## はじめに

本マニュアルは、レントゲン車を解体する際の注意事項・解体手順を記載したものです。

## 車体を解体する際の注意事項

1. 本車輻は鉄製骨格・鋼板等を使用しバス型に架装したものです。
2. 解体した部品は、鉄・アルミ・ステンレス・木材・ゴム・樹脂（F P P / P P）・配線材等、材質別に分類し、適正な処理を行ってください。
3. レントゲン撮影室の内壁及び内側には、X線防護の為 0.5 mm～2.5 mm厚の鉛板が貼り込まれております。又撮影室仕切り及び扉のガラスにつきましては、含鉛ガラスを使用しています。解体の際には必ずそれらを分離し、単独での適正な処理を行ってください。
4. 取り外したビス・ボルト類は必ずまとめて適正な処理を行ってください。  
(ビス・ボルト類は、表面処理材に六価クロムが含有されている場合があります。)
5. 取り外した配線は、コルゲートチューブ等の保護材と分離して、適正な処理を行ってください。
6. 本マニュアルはレントゲン車の解体の手順について記載したものです。  
ベース車輻シャシメーカー・医療機器メーカー・部品メーカーの指示により解体・廃棄を行ってください。

## 車輻の主な架装部品

レントゲン装置	ヒーター	充電器	定員座席
発動発電機	天井換気扇	配電盤	待合座席
走行エアコン	灯具	コードリール	ドアエンジン
ルームエアコン	油圧ジャッキ	アースリール	
バスクーラー	プレヒーター	トランス	

## レントゲン車の解体手順（1～7）

### 1.解体前処理作業

作業を行うに当り、定められた作業服・作業帽またはヘルメット・安全靴の着用をお願いします。作業内容に応じて、保護メガネ・防塵マスク等の保護具を着用してください。

- フロンガスの抜き取り

①シャシクーラー ②バスクーラー ③ルームクーラー

- 燃料系の抜き取り

抜き取り装置で完全に抜き取ってください。回収につきましては消防法を遵守して引火・爆発がないような環境下で作業を行ってください。又十分な換気も行ってください。

- 油脂・液体系の抜き取り

抜き取り、回収につきましては、地下浸透・施設外流出が発生しないような環境及び方法で行ってください。

- バッテリーの取り外し

正負をショートさせない様に取り外してください。

- パワーステアリングオイルの抜き取り

インテグラルボックス・オイルタンク・パイピングよりオイルを抜き取ってください。

- LLC（不凍液）の抜き取り

ラジエーターの下部とエンジンの冷却水ドレーンコックより抜き取り、所定の容器に保管してください。

増設ヒーターがある場合は、各ヒーターユニット及びパイピングも含め、冷却水を抜き取ってください。

- 油圧ジャッキオイルの抜き取り

オイルタンク及びパイピングよりオイルを抜き取ってください。

## 2.レントゲン装置の取り外し

レントゲン装置の取り外しは、必ずメーカーのサービスへ依頼してください。

**！注意！ 鉛を含む環境負荷物質が使用されています。**

## 3.車輻に取り付けられている機器・部品の取り外し

車輻の主な架装部品に記載されている機器・部品を取り外してください。

(主にビス、ボルト固定しています。)

※取り外し後の廃棄方法につきましては、各部品メーカーにお問い合わせの上、適正な処理を行ってください。

## 4. 外装部品の取り外し

- ① フェンダートリム・モール等の取り外し (挟み込み・接着固定)
- ② 走行用灯火器類の取り外し (ビス・ボルト固定)
- ③ 天幕の取り外し (ボルト固定・接着固定)
- ④ ワイパー・サイドミラーの取り外し (ビス・ボルト固定)
- ⑤ 前後バンパーの取り外し (ボルト固定)
- ⑥ フロントガラス・リヤガラス・窓サッシの取り外し (ビス・接着固定)

※窓サッシは枠とガラスに分離してください。

- ⑦ サイドスカートリッド扉の取り外し (ビス・ボルト固定)

※取手やロックの無いスカートリッドは、スカート下部でボルト固定されています。

※スカートリッドはロック・取手・ゴムなどの素材別に分離してください。

- ⑧ 運転席ドア・助手席ドア・側面扉・後面扉の取り外し (ボルト固定)

※ドア・扉は、鋼板・ガラス・ゴムなどの素材別に分離してください。

- ⑨ コードリール・燃料タンク・乗降口補助ステップなど、床下架装物の取り外し（ビス・ボルト固定）

※燃料タンク内には軽油・ガソリンが残存していますので、十分注意して扱ってください。

## 5. 内装部品及び内板の取り外し

- ① カーペット・カーテン等、室内装飾品の取り外し（ホック・マジックテープ固定）

- ② 座席・ベンチシート・跳上げ座席の取り外し（ビス・ボルト固定）

※座席・シートは、クッション材・木材・表皮材など素材別に分離してください。

- ③ 木製家具の取り外し（ビス・接着固定）

※家具はビスを外した後、バール等を用いて解体・処理してください。

- ④ 撮影室仕切り扉の開閉器の取り外し（ボルト固定）

- ⑤ 撮影室仕切り扉の取り外し（ボルト固定）

※仕切り扉内部には、鉛板が挿入されていますので、骨格部と分離してください。又蝶番や表面材等の鉄・アルミを分離し、それぞれを適正に処理してください。

- ⑥ 間仕切り及び仕切り扉の窓ガラスの取り外し（ビス・接着固定）

※撮影室の窓ガラスは、X線防護の為に含鉛ガラスになっていますので他のガラスとは別に処理してください。又窓枠等の鉄・アルミ・樹脂を素材別に分離し、それぞれを適正に処理してください。

- ⑦ 配電盤・コンセント・スイッチボックス・配線カバー等の電装部品の取り外し（ビス固定）

※電装品には水銀等の環境負荷物質が含まれている場合がありますので、ご注意ください。

- ⑧ クーラーダクトの取り外し（ビス固定）

⑨ ※ダクト内部にはウレタン断熱材が貼ってあります。必ず分離して処理してください。

⑩ 側面・天井・間仕切り内板の取り外し（ビス・接着固定）

※鋼板又は合板が使用されています。鋼板の場合はスポット溶接点を探して、キリで穴を開け、サンダー・バール等で解体してください。合板の場合は、モールを外してから、バール等で解体してください。

※撮影室の内板に貼付されている鉛板は必ず分離して、適正に処理してください。

⑪ 壁内の断熱材の取り外し

※断熱材はグラスウール・ロックウール・発砲スチロールなど素材別に分離してください。

⑫ クーラー冷媒配管・ドレンホースの取り外し（ビス固定）

※冷媒配管は冷媒ガスを回収後に取り外してください。

⑬ 壁内の配線の取り外し

⑭ 間仕切り壁骨格の解体（ビス・溶接固定）

※サンダー・バール等を用いて解体してください。

⑮ 床面の点検蓋・縁材の取り外し（ビス固定）

※縁材・塩ビシート・合板・断熱材と分離し、適切に処理してください。

⑯ 床板の取り外し（ビス・接着固定）

※塩ビシートを剥がしてからビスを外し、バール等を用いて床板を取り外してください。塩ビシートと合板は分離し、適切に処理してください。

## 6. 車体外板の取り外し

① 屋根外板の防水シールの取り外し

※継ぎ目の防水シール材を剥がして処理してください。

② 側面モールの取り外し（接着固定）

③ 天井・側面・後面外板の取り外し（リベット・溶接固定）

## 7. 車体骨格の解体

本車体の骨格は、①床面構体 ②左右側面構体 ③天井構体 ④後面構体と、各面パネル方式の構成です。各面のパネルは溶接で接合されています。

①床面構体とシャシフレームはボルト固定されています。各パネルを解体するときは、必ず吊り下げ能力 500kg 以上のクレーンで吊り上げた状態で行ってください。各面パネルは大きいので、処分可能な大きさに切断してから処理してください。